

覚王寺だより

10
2021
No.567



報恩講・追悼法要・追悼の灯火 が今年も無事に終わりました。

九月十八日に「報恩講（ほうおんこう）」、そして十六日・十七日には「追悼法要」と「追悼の灯火」を今年も無事にお勤めすることができました。

昨年引き続き、新型コロナウイルス感染症防止のため、一日のみのお勤めとなった「報恩講」でしたが、今年も多くの方にお参りいただき、皆さまとともに親鸞聖人のご苦勞を偲びました。

また「追悼法要」と「追悼の灯火」には、この二年間に大切な方を亡くされたご遺族さまにご参加いただき、追悼の灯火では上の写真のように故人へのメッセージを読み上げる中、ご遺族の方々に仏前に灯りを供えてもらい、大切な亡き方々を偲びました。

コロナ感染拡大が心配される中、お参りくださった皆さま、三日間お手伝いくださった総代、婦人会役員の皆さま、本当にありがとうございました。

報恩講は一年でもっとも大切な法要で、例年は当番地区のご門徒の皆さまにお手伝いいただいたり、他のお寺のご住職さまにもご出勤いただいたりして、賑やかに勤めています。しかし、この二年はコロナ感染防止のため規模を縮小してのお勤めとなり、寂しいと感じた方も少なくなかったのではないかと思います。来年こそはコロナが終息し、例年通りの報恩講をお勤めすることができればと思います。

10月の法要・行事

1日（金）	13時00分～14時00分	常例法座
12日（火）	13時30分～15時30分	お寺でペン習字
14日（木）	14時00分～15時00分	お寺でヨガ
20日（水）	10時00分～12時00分	お寺で絵手紙
26日（火）	13時30分～15時30分	お寺でペン習字
28日（木）	14時00分～15時00分	お寺でヨガ

11月の法要・行事

1日～2日	13時00分～14時00分	秋の永代経法要
9日（火）	13時30分～15時30分	お寺でペン習字
11日（木）	14時00分～15時00分	お寺でヨガ
17日（水）	10時00分～12時00分	お寺で絵手紙
23日（火）	13時30分～15時30分	お寺でペン習字
25日（木）	14時00分～15時00分	お寺でヨガ

※コロナの感染状況により、中止する場合もございます。

※10月～3月の納骨堂参拝時間は午前9時～午後4時です。

報恩講に続き、秋のお彼岸法要をお勤め。皆さんでお念仏の教えに耳を傾けました。



九月二十三日、お寺で「秋のお彼岸法要」をお勤めました。「報恩講」が終わったばかりでしたが、この日も多くの方々が御参りくださいました。皆さんで「しんじんのうた」をお勤めし、ご法話は布教使の朝山明彦師（仁木町・無量寿寺）が「妙好人・三河のおそのさん」のエピソードを交えて、お念仏の教えを優しい語り口でわかりやすくお話くださいました。

人生100年時代

終活から集活へ

Vol. 10

*高齢者施設について、あなたは知っていますか？

皆さんは、介護が必要になったら、認知症になったら、「どこで過ごしたいか」という希望を持っていますか？

「いつまでも自宅で過ごしたい」そう願う人がほとんどですが、医師からご家族に退院の話をすると「この状態で帰って来ても困る」「介護出来る人がいない」「同居出来ない」など様々な理由で、自宅で過ごすことが難しくなるケースがあります。このような時「施設入所」を検討します。「施設」は「特別養護老人ホーム」、「介護付有料老人ホーム」、「住宅有料老人ホーム」、「サービス付高齢者住宅」、「グループホーム」「高齢者住宅」などがあります。施設にはそれぞれ特徴があり、例えば、特別養護老人ホームは「要介護度3以上」の介護認定がなければ入所できない、などの条件があります。施設を探す際には入居条件を確認してください。

施設を探す際、どのような基準で選ぶといいか。私は1. 月額費用、2. 医療行為の有無、3. 介護サービスの内容、4. 認知症患者の受入れ、5. 食事形態、6. レクレーションなどの活動の有無、7. 退去条件、8. 家族の面会頻度、9. スタッフの表情、以上9

つの項目を下見の際に確認するように伝えておりました。一番重要なのは、月額費用です。施設の費用以外に医療費、お薬代、オムツ代などかかる可能性があります。一ヶ月いくらなら支払えるかをお財布と相談してください。入居したら、そこで何年生活するか分からないので無理は禁物です。もう一つ下見の際に注目して欲しいのが、施設スタッフの表情です。入居者の方への接し方などを見て「この施設なら楽しく生活できそう」というイメージが持てるかどうか、とても大切な要件になります。

退院が決まり、施設入所するまではあまり時間がありません。元気なうちから自分がどうしたいのか、ご自身の意思を家族に伝えたり、ノートに書き記しておくことが大切です。

(一社) 終活マイライフ

理事 熊崎梨絵

一般社団法人 終活マイライフ

終活マイライフは少しでも不安や心配をなくし安心して毎日を過ごす為の終活の啓発活動を行なっています。人生100年時代は「終活=集活(人と集い語り合い縁を紡ぐ)」です。